

平成 26 年度特別養護老人ホーム一味園事業実績報告書

第 1 総括

平成 26 年度は、ご利用者が「ご利用者らしく生きがいを持って安心した生活が続けられること」に重点をおいたサービスを実施しました。

(1) 日常生活支援・介護について

- ① 平成 26 年度は、ご利用者の残存能力を高め、各々ができるペースで自立向上を目指せるような介助に努めました。そのためにもご利用者に適した援助ができるよう、必要に応じケアプランの見直しを随時行い、ご利用者の細かな変化にも対応でき、情報を共有することができました。具体的には、担当介護員と看護師が主となり、日頃の細やかな状態把握に努め他職員にも分かりやすく変化に対応できるよう食事摂取量を数値化しました。排泄は、排泄分類をしながらご利用者に合った排泄間隔を掴んでいくことで失禁を減らしていくことができ、紙パンツ使用の方が普通パンツ使用に戻ることができました。
日中活動は、ご家族等からいただいた野菜などの皮剥きやタオルや新聞たたみといった軽作業を会話を楽しみながら行うことができました。
- ② 食事の提供や栄養サービスに関しては、栄養ケア計画に基づきご利用者の身体状態や嗜好に配慮した食事を提供できるよう努めました。また、受診時や居室毎に外食を企画し園以外での食事を楽しめるよう実施したり、ご利用者のおはぎを作りや、職員が握る寿司バイキング、流しソーメン、園庭での焼肉、敬老週間での屋台などを実施し、ご利用者に喜んでいただくことができました。
- ③ ご利用者の健康管理については、嘱託医により週 1 回の回診を行いました。日々、常勤看護職員がご利用者一人ひとりの健康状態の把握を行い、介護職員との連帯を密にし、ご利用者の小さな変化も見逃すことのないよう努めました。体調変化がある場合は随時、医師と連絡を取り看護職員が対応しました。また、嘱託医と協働のもと最期の場所としてご利用者の苦痛を軽減し、ご家族と過ごせる空間を提供できるよう看取り介護の充実を実施しました。

(2) 介護サービス提供にあたって職員の資質向上について

施設内研修では、研修委員会が主となり、接遇やトランス、パットの当て方といった通年行っている研修以外に協会病院の看護師を講師としてスキンケア研修会や業者を講師としての口腔ケア研修会や A E D 研修会を実施しました。

(3) 施設事業・運営について

- ① 一味園の事業は四季を感じてもらえるよう、春にはお花見、夏には園庭で焼肉や流しソーメン、秋は観楓会、敬老祝典、神社祭、冬は開園記念祝典と外出や施設内事業を通じ楽しんでもいただくことができました。
他にも町内外から演奏会や舞踊などを招きご利用者の皆さんに楽しんでいただきました。

- ② 平成 26 年度の運営についてはご利用者の年間平均介護度が 4.00 年間平均年齢 88.8 歳であることを踏まえて、より安全な施設生活づくり、より良い看取り施設としてご利用者一人ひとりに向き合うとともに管理維持費の効率的な運用を図り、職員一人ひとりが節約に努め、健全な園運営に努めました。

第 2 ご利用者の状況（平成 27 年 3 月 31 日）

1. 要介護度別状況と費用負担分類

要介護度	男性	女性	計	構成比	第 1 段階	第 2 段階	第 3 段階	第 4 段階	計
要介護 1	0 名	0 名	0 名	0%	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
要介護 2	0 名	0 名	0 名	0%	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
要介護 3	2 名	6 名	8 名	17%	0 名	7 名	1 名	0 名	8 名
要介護 4	6 名	12 名	18 名	38%	0 名	14 名	4 名	0 名	18 名
要介護 5	8 名	13 名	21 名	45%	0 名	10 名	11 名	0 名	21 名
合 計	16 名	31 名	47 名	100%	0 名	31 名	16 名	0 名	47 名

2. 保険者（出身地）の状況

市 町 村	男性	女性	計
南富良野町	9 名	18 名	27 名
富良野市	7 名	5 名	12 名
旭川市	1 名	0 名	1 名
占冠村	1 名	4 名	5 名
札幌市	0 名	1 名	1 名
伊達市	0 名	1 名	1 名
合 計	16 名	31 名	47 名

3. 在所期間の状況

期 間	計
6 ヶ月未満	4 名
6 ヶ月以上 1 年未満	5 名
1 年以上 3 年未満	17 名
3 年以上 5 年未満	5 名
5 年以上 10 年未満	10 名
10 年以上	6 名
合 計	47 名
平均在所期間・・・ 4 年 5 ヶ月	

4. 年齢別構成

年 齢 階 層	男性	女性	計	構成比	備 考
60～64歳	0名	0名	0名	0%	平均年齢 88.8歳 最高年齢 男性 100歳 女性 103歳 最若年齢 男性 71歳 女性 76歳
65～69歳	0名	0名	0名	0%	
70～74歳	3名	0名	3名	6%	
75～79歳	2名	1名	3名	6%	
80～84歳	3名	2名	5名	11%	
85～89歳	1名	12名	13名	28%	
90～94歳	4名	8名	12名	26%	
95～99歳	2名	6名	8名	17%	
100歳以上	1名	2名	3名	6%	
合 計	16名	31名	47名	100%	

5. 身体状況

区 分	男性	女性	計	構成比
自立歩行	0名	3名	3名	6%
杖歩行	0名	0名	0名	0%
歩行器	3名	6名	9名	19%
車椅子自走	3名	6名	9名	19%
車椅子他動	10名	16名	26名	56%
合 計	16名	31名	47名	100%

6. 月別入所・退所者の状況

区 分	入 所 者		退 所 者	
	男性	女性	男性	女性
4月	2名	1名	1名	0名
5月	1名	0名	0名	0名
6月	0名	0名	0名	1名
7月	0名	0名	0名	0名
8月	0名	1名	1名	0名
9月	0名	1名	1名	0名
10月	0名	1名	1名	0名
11月	1名	0名	0名	0名
12月	0名	0名	1名	0名
1月	1名	0名	0名	1名
2月	1名	0名	0名	1名
3月	0名	0名	0名	2名
合 計	6名	4名	5名	5名

7. 短期入所利用者の状況

短 期 入 所 利 用 者			
区 分	男性	女性	利用日数
4月	3名	3名	131日
5月	5名	4名	180日
6月	4名	5名	174日
7月	5名	5名	169日
8月	3名	8名	161日
9月	4名	6名	148日
10月	5名	6名	164日
11月	6名	6名	208日
12月	6名	7名	168日
1月	6名	6名	185日
2月	5名	4名	161日
3月	4名	4名	191日
合 計	56名	64名	2,040日

8. 入所前の状況

区 分	人 員
家庭	7 名
養護老人ホーム	0 名
その他の社会福祉施設	1 名
病院	1 名
病院（療養型）	1 名
合 計	10 名

9. 退所後の状況

区 分	人 員
家庭	0 名
養護老人ホーム	0 名
介護老人保健施設	0 名
その他の社会福祉施設	0 名
病院	0 名
死亡	10 名
合 計	10 名

第3 運営組織と職員研修

1. 組織体制（H27. 3. 31）

区 分	園 長	総務係	介護係	給食業務	医務係	嘱託医	合 計
男 性	1 名	2 名	7 名	0 名	0 名	1 名	11 名
女 性	0 名	2 名	15 名	8 名	4 名	0 名	29 名
合 計	1 名	4 名	22 名	8 名	4 名	1 名	40 名

2. 職員研修

（1）関係機関の開催する各種研修会の参加は次のとおりです。

研 修 実 施 機 関	参 加 職 員	延人員
北海道社会福祉協議会	園長、相談員、事務員、介護員、栄養士、調理員、看護師	9 名
北海道老人福祉施設協議会	園長、介護員、栄養士、看護師	2 名
道北老人福祉施設協議会	園長、介護員、栄養士	4 名
その他の団体	園長、相談員、事務員、介護員、栄養士、調理員、看護師	31 名

（2）施設主催による各種研修会は次のとおり実施しました。

研 修 名	開 催 回 数	参 加 人 員
施設内学習会等	9 回	136 名
法人・施設学習会（外部講師）	6 回	89 名
人事考課研修	1 回	14 名

第4．事業概要及び実績

事業提供		事業の内容
介護係・事業提供・給食業務	日常生活支援 介助	ご利用者一人ひとりの心身状況に応じた介助を提供することで生活リハビリを実践し、日中活動での動作の維持向上に努めました。
	食事の提供	- 食事時間は、朝食7時45分、昼食12時、夕食18時を基本としていますが、ご利用者の体調や行事、外出等により臨機応変な対応ができるように努めました。 - ご利用者の身体状況を考慮した食事の提供を実施しました。 - 栄養量は、1日1,300kcal、たんぱく質51g、脂質36gを提供しました。 - ご利用者の嚥下や咀嚼機能に応じた食事形態を提供するとともに形状や見栄え、味わいを変えないよう工夫し提供しました。 - ご利用者の受診時や居室毎の外食を企画し、園以外での雰囲気や食事の楽しさを感じていただけるように努めました。 - ご利用者の個別性に対応した栄養ケアマネジメント計画を作成し、ご利用者の体調維持や健康管理に努めました。 - 胃瘻を造設されているご利用者にも食べる楽しさが続けられるよう形状を工夫し、経口摂取移行できるよう対応しました。 - ご利用者の夜間の楽しみの場として居酒屋を開催しました。
	入浴支援	ヒバ木槽の個室で、ご利用者の好みの湯温や時間を伺い、浴室内に季節を感じられる装飾をしながらリラックスできる入浴を提供できるよう実施しました。
	行事・レクリエーション等	- 月ごとの誕生会、ゲーム、カラオケ、軽運動、軽作業などを実施し、施設内での生活づくりに努めました。 - 小学校の運動会や学芸会、高校の花火見学、お祭りなどご利用者の出身地域での行事に参加し、地域住民とふれ合える機会を提供しました。
	ご利用者の健康管理	- 嘱託医の定期診察及び随時のバイタルチェックによるご利用者の健康状態の把握と症状に応じた専門機関への受診・治療を実施しました。 - 毎日の水分摂取と排泄状況をチェックし、脱水の予防と排泄パターンの把握に努め、適切な排泄方法や手段を検討のうえ個別ケアに取り組みました。 - インフルエンザワクチン接種を行い感染予防対策に努めました。 - 感染症（ノロウイルス等）に対しては、適切な吐物処理や速やかな隔離、適切な消毒等の感染予防対策に努めました。

事業提供		事業の内容
介護係・医務係	ご家族等との交流	・ 面会の際にご利用者のご家族のプライベート空間がもてるようラウンジやテラスを利用いただきました。 ・ 面会の際にご利用者の身体状況をお伝えし、離れて生活している不安を軽減できるよう情報提供に努めました。
	ターミナルケア	・ ターミナル期にあるご利用者のご家族に対し、嘱託医を交えた面談のうえ、ご利用者やご家族の意向に配慮したターミナルケアに取組み、5名のご利用者のターミナルケアを実施しました。 ・ ご利用者のご家族とが最期の時間まで一緒に過ごせるよう個室を用意しご家族が看取れる空間を提供しました。
	介護支援計画による支援	・ ご利用者の生活習慣や生活歴などをもとに心身の状況等を踏まえたケアプランや栄養ケア計画を作成し、適時ケースカンファレンスを実施し、生活の質の向上に努めました。 ・ ご自宅帰省やお墓参り等ご利用者が施設に入所されてもご家族等と今までの関係が続けられるよう計画し、実施しました。
	防災対策	・ 避難訓練、通報訓練を消防署立会いのもと実施しました。 ・ 夜間の火災を想定し夜勤者が主となり適切にご利用者を避難し、緊急連絡網により全職員へ通知ができるよう訓練を実施しました。
	短期入所生活介護事業	・ 地域包括支援センターや居宅介護支援センター等との協働に努めました。 ・ 在宅高齢者やご家族の生活支援を行い、住み慣れたご自宅での生活が続けられるようご利用中は下肢筋力が低下しないよう援助に努めました。
	利用契約について	・ 入所に際しては、ご家族などの契約者に対し施設サービスの提供内容や利用料などについて分かりやすく説明を行い契約締結に努めました。
	研修事業	・ 従来からの関係団体等が開催する職種別研修会だけでなく内部研修を充実させ、スキンケアや口腔衛生、AED講習等の外部から講師に来ていただき職員間での意識共有に努めました。 ・ 介護福祉士未資格者に対しては積極的に受験を勧め、サポート体制を支援しました。
	会議・委員会の開催	・ 定例の職員会議をはじめ各種委員会を適時開催し、ご利用者の効果的な支援や職員間の連携に取り組みました。
総務係	財務管理	・ 介護請求システム及び財務・給与管理システムによる効率的な事務処理を推進しました。 ・ 介護報酬収入を踏まえた効率的な物品の購入や事務事業経費の節約に努め、計画的な予算の執行に努めました。

	事業提供	事業の内容
総務係	施設管理と整備	・ 老朽化が進み突発的な修理につきましても、随時補修を行いました。 ・ ご家族の面会や看取りによるご家族の付添などが増えていることから、職員女子トイレの改修を行いました。 ・ 快適に過ごしていただけるよう介護用電動ベットや車椅子・歩行器などの整備を行いました。
	職員の健康管理	・ 職員の定期健康診断及び生活習慣病予防検診・労働安全衛生法に定められた各種健康診断を実施したほか、職員には感染症等の学習会を開催し手洗いの励行や感染マニュアルに従った対応をするなど感染症の撲滅意識の向上を図りました。 ・ 定期健康診断をもとに生活習慣病になるおそれのある職員に対し看護師、管理栄養士とともに生活指導を実施しました。
	交通安全の推進	・ 職員会議等での安全運転への喚起を促し、交通安全に対する意識の向上を図りました。

第5 年間事業実績

平成26年度の年間事業実績は別紙1のとおりです。

平成 26 年度 主要行事・概要報告

月	日	実 施 内 容
4 月	1 日	大乗会辞令交付式
	5 日～6 日	RX 組介護研修参加（京都府）
	11 日	おはぎ作り
	17 日	大槻市治さん 入所
	18 日	蘭フェスタ見学（赤平市）
	19 日	感染管理ネットワーク研修会参加（旭川市）
	22 日～24 日	職場研修担当者（OJT 担当者）養成研修参加（札幌市）
	26 日	金一二郎さん 退所
	29 日	天理教による窓拭きボランティア 下田先生アコーディオン演奏会
	30 日	小泉榮佐雄さん 入所
5 月	6 日	RX 組ナイトセミナー参加（札幌市）
	8 日	花見見学（富良野市）
	9 日	道北地区老人福祉協議会 定期総会参加（旭川市）
	12 日	花見見学（旭川市）
	13 日	接遇研修会・トランス研修会（一味園内 16 名参加）
	13 日～14 日	福祉専門職のキャリアアップ研修参加（札幌市）
	15 日～16 日	新人職員マナー研修参加（札幌市）
	21 日	寿司バ`イソグ`
	26 日	山田政雄さん 入所 ケーキバイキング
	30 日	水田クニさん 100 歳誕生会 避難訓練（デイサービス・くるみ園合同）
6 月	3 日	南富良野高校 1 年生施設見学
	4 日	高松幸子さん 103 歳お誕生会
	11 日	運動会
	11 日～12 日	介護支援専門員前期更新研修参加（旭川市）
	13 日	一條敏子さん 退所
	13 日～14 日	全道栄養士研修大会参加（札幌市）
	19 日	トランス研修会（一味園内 12 名参加）
	23 日	外食（ご利用者 3 名）
	24 日	流しソーメン
	25 日	外食（ご利用者 4 名）
	26 日	アイスバイキング
	26 日～27 日	道北地区介護職員研修会参加（稚内市）
	27 日	トランス研修会（一味園内 4 名）
7 月	1 日	外食（ご利用者 3 名）
	3 日	外食（ご利用者 4 名）
	4 日	外食（ご利用者 3 名）
	7 日～9 日 11 日	焼肉（園庭）
	10 日	紙芝居慰問
	10 日～11 日	全道老人福祉施設研究大会参加（札幌市） 介護支援専門員前期更新研修参加（旭川市）
	12 日	南富良野高校パフォーマンス・花火見学
	14 日	外食（ご利用者 3 名）

月	日	実 施 内 容
7 月	14 日	入浴研修会（一味園内 12 名参加）
	16 日	床ワックス清掃
	17 日～18 日	新任栄養士研修参加（札幌市）
	22 日	口腔ケア研修会（一味園内 17 名参加）
	24 日	流しソーメン
	27 日	湖水祭り見学
	28 日	ラベンダー見学（南富良野町鹿越園地）
	29 日	へそ祭り見学（富良野市）
	29 日～30 日	栄養士・調理員研修会参加（東神楽町）
8 月	1 日～2 日	RX 組楽ワザ介護セミナー参加（札幌市）
	2 日	ふるさと祭り見学
	4 日	RX 組一味園内研修会
	6 日～7 日	介護職員専門研修Ⅱ参加（札幌市）
	7 日	宮越イクヨさん 入所 納涼盆踊り大会
	9 日	ふくしあ夏祭り見学
	11 日	外食（ご利用者 4 名）
	12 日	外食（ご利用者 3 名）
	20 日	外食（ご利用者 3 名）
	21 日	からまつ園花火見学 介護支援専門員前期更新研修参加（旭川市）
	21 日～22 日	キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員研修参加（札幌市）
	22 日	お盆の講話（全昌寺住職）
	25 日	山田政雄さん 退所
	26 日	人事考課研修会参加（一味園）
	28 日	外食（ご利用者 4 名）
	29 日	外食（ご利用者 4 名）
	30 日	南富良野中学校定期演奏会見学 虐待防止研修会参加（札幌市）
9 月	2 日～4 日	介護支援専門員後期更新研修参加（旭川市）
	2 日～3 日	施設相談員専門研修参加（札幌市）
	3 日～4 日	メンタルヘルス研修参加（札幌市）
	5 日	認定調査現任研修参加（札幌市）
	6 日～7 日	急変患者のアセスメントに強くなる研修会参加（旭川市）
	8 日	茶話会
	10 日	屋台村開設 口腔介護研究会参加（札幌市）
	11 日	太田寛さん 退所 居酒屋
	12 日	敬老祝典 老人クラブ慰問
	16 日	南富良野神社祭見学
	17 日	音楽行進・獅子舞慰問 ドン菓子作り
	18 日	外食（ご利用者 4 名）
	21 日	ふくしあ翁花祭見学
	25 日～26 日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修参加（札幌市） 看護師専門研修Ⅰ参加（札幌市）
	29 日	内閣総理大臣からの祝い状伝達式（佐藤直さん・水田クニさん） 幾寅婦人会贈呈式（紅白幕 4 枚） 排泄研修会（一味園内 11 名参加）

月	日	実 施 内 容
10 月	1 日	外食（ご利用者 3 名）
	2 日	外食（ご利用者 4 名） 感染性胃腸炎予防対策講習会参加（富良野市）
	5 日	沖ミツエさん 入所
	8 日	社会福祉施設運営指導監査
	9 日～10 日	相談員・ケアマネジャー研修会参加（幌延町）
	10 日	稲葉敏晴さん 退所
	15 日	観楓会（帯広市）
	16 日	南富良野中学校 1 年生施設見学
	17 日	観楓会（富良野市）
	18 日	外食（ご利用者 1 名）
	19 日	佐藤直さん 100 歳誕生会
	23 日	認定調査員現任研修会参加（富良野市）
11 月	4 日	そば打ち実演慰問
	5 日	湯ノ沢温泉外出（ご利用者 6 名）
	7 日	南富良野小学校出前学芸会慰問 夜間想定避難訓練
	11 日	幕田俊明さん 入所
	11 日～12 日	メンタルヘルス研修会参加（札幌市）
	12 日	医療と介護連携研修会参加（富良野市）
	13 日・20 日	感染症防止研修会（一味園内）
	14 日	施設長研修会参加（旭川市）
	19 日	湯ノ沢温泉外出（ご利用者 5 名）
	19 日～20 日	栄養士研修会参加（札幌市）
	20 日～21 日	キャリアパス対応生涯研修課程管理職研修会参加（札幌市）
	26 日～27 日	看護師専門研修参加（札幌市）
	27 日	富良野地域栄養士会研修会参加（富良野市）
12 月	1 日	開園記念式典
	2 日	上富良野駐屯地曹友会演奏会慰問
	8 日	個人情報漏えい対策セミナー参加（旭川市）
	10 日	衆議院議員総選挙不在者投票
	13 日	山田三太郎さん 退所 自己評価研修参加（札幌市）
	16 日～17 日	施設長専門研修参加（札幌市）
	26 日	忘年会
1 月	1 日	濱元昭輔さん 入所
	2 日	宝引き
	13 日	富良野高校生による朗読慰問
	19 日・28 日	AED 研修会（一味園内）
	23 日	ふらの SP レコードを聴く会慰問
	26 日	人事考課研修（一味園内）
	30 日	黒田千代さん 退所 下田先生によるアコーディオン演奏会慰問
2 月	3 日	節分
	7 日	池部愛子さん 退所
	9 日	高橋龍介さん 入所 ランチバイキング
	18 日	夜間想定避難訓練
	20 日	メンタルヘルス研修会（一味園内）
	22 日	文化協会慰問

月	日	実 施 内 容
2 月	24 日	法人研究発表会
	26 日	人事考課研修会（一味園内）
3 月	3 日	雛祭
	5 日	居酒屋
	19 日	合同職員会議 関アイ子さん 退所
	25 日	お彼岸の講話（全昌寺住職）
	28 日	アネモネ大型テレビ贈呈式
	30 日	西山節子さん 退所